

平成30年3月28日

関係機関の長及び関係者 各位

帯広畜産大学 地域連携推進センター  
教員選考委員会  
委員長 井上 昇

## 教員の公募について

時下、貴職におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、本学では帯広畜産大学 地域連携推進センター教員を下記の要領で公募いたしますので、関係各位に周知方よろしくお願いいたします。

### 記

#### 1. 教員の職名

帯広畜産大学 地域連携推進センター 准教授（テニュアトラック）（1名）

#### 2. 採用条件

- 1) 任期：5年（帯広畜産大学テニュアトラック制度による）
- 2) 給与：年俸制適用教員給与規程適用
- 3) 勤務形態：専門業務型裁量労働制適用

#### 3. 職務内容

- 1) 本学が推進する国際安全衛生基準の認証取得・維持を実践し、関連する社会貢献事業を担当するとともに、教育においては食品安全マネジメントシステム関連教育プログラムを実施する。
- 2) 担当授業科目（諸状況により変更する場合があります）
  - ① 学部 食の安全学概論（分担）
  - ② 大学院（畜産科学専攻） ※別途資格審査あり。  
（博士前期）HACCP システム構築演習（分担）、食品関連法規と食品製造・加工施設保全特論（分担）、食品検査学演習（分担）  
（博士後期）食品安全マネジメント、内部監査演習（分担）

#### 4. 応募条件

- 1) 博士の学位を有する方。
- 2) 食品安全マネジメントシステムに関する指導や授業を日本語と英語の両方で実施可能な方。

- 3) 本学が推進する ISO17025、ISO22000、FSSC22000 等の試験所能力認定、食品安全マネジメントシステムの維持や教育研究活動への展開に意欲的に取り組むことができる方。
- 4) 地域連携推進センターが実施する社会人向け HACCP 構築、ISO22000 内部監査等に関する講習会の実施に協力することができる方。

## 5. 必要書類

- 1) 履歴書（本学所定様式）※印刷したもの1部と電子媒体に保存したもの
- 2) 業績評価資料（本学所定様式）※電子媒体に保存したもののみ、印刷は不要
- 3) これまでの研究の概要、関連領域の教育・研究に対する抱負（概要と抱負を併せて、2,000字程度）（1部）
- 4) 推薦書（1名）
  - ※1) 及び 2) については、書式を本学ホームページからダウンロードしてください。同時に、データは電子媒体（CD、USBメモリ等）に保存したものも提出してください。（URL <http://www.obihiro.ac.jp/vacancy/index.html>）
  - ※2) に関連して、研究業績中の原著論文の各々については別刷またはコピーを、それ以外の業績については内容を証明する資料を、同資料の記載順にバインダー等に収納して提出してください。

※原則として応募書類については返却いたしません。応募書類の返却を希望される方はその旨を明記してください。

## 6. テニユア審査基準の概要

テニユア審査基準の概要は下記 A から F の通りです。書類選考を通過した候補者については面接審査時にテニユア審査の詳細を話し合う機会を設けます。

- A. 本学が定める教員の多元的業績評価から教育・研究・社会貢献・管理運営いずれか2項目を選択し、5年目の最終テニユア審査時点において同一分野（文系又は理系）の本学専任准教授と比較して上位30%以内であること。
- B. 所属組織の長（センターの場合はセンター長、部門の場合は所属分野長）、所属組織以外の長（センター長、部門長又は分野長）、関連学問分野の教員1名、関連学問分野以外の教員1名による人物評価。所属組織の長以外の人選はテニユアトラック審査委員会が行う。また、准教授以下の職位の者を最低1名選出する。
- C. 大学院教育を担当する場合は最終テニユア審査時点で博士課程の副指導または主指導教員資格を有すること。
- D. 3年目に実施するテニユア中間評価ではAの状況を分析し、未達成の場合はメ

ンター教員を交えて対策を検討する。

E. 最終テニユア審査ではA～Cの結果を総合的に判断し、合格した場合は准教授（任期無し）として採用するが、不合格であった場合は雇用の継続は無い。

F. テニユア審査不合格の場合は審査結果通知から6か月の猶予期間（セーフティネット期間）を与える。

## 7. その他

- 1) 選考は1次を書類審査、2次を面接審査によって行います。面接審査の旅費は自己負担となります。
- 2) 国家公務員・地方公務員等から引き続き本学に採用されることとなった場合でも、退職手当は原則として通算されません。
- 3) 多元的業績評価の実施について
  - ・現在、大学以外に所属されている方については、研究業績（過去すべての期間）に関して、その内容を証明する資料（例えば招待講演の依頼状、研究費採択通知書等）で確認いたします。
  - ・現在、大学に所属されている方については、研究業績（過去すべての期間）の他、平成27年4月から平成30年3月までの期間の教育、社会貢献、管理運営の業績ごとに、その内容を証明する資料（例えば授業のシラバス、公開講座のプログラム、審議会委員の委嘱状等）で確認いたします。
- 4) 帯広畜産大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。

## 7. 書類の提出期限

平成30年 5月31日（木）必着

## 8. 採用予定日

平成30年 10月1日以降なるべく早い時期

## 9. 送付先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 総務課 人事・労務係 宛

封筒に「地域連携推進センター 教員応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留でお送りください。

## 10. 照会先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 地域連携推進センター 教員選考委員会

委員長 井上 昇

電話：0155-49-5207

E-mail: [ircpmi@obihiro.ac.jp](mailto:ircpmi@obihiro.ac.jp)